

下野市地域自立支援協議会から出た意見

就労部会

- ①12月の障がい者週間で広報誌へ障がい者雇用の実態を紹介する取組みの継続。(精神障がい者の雇用例や就労支援施設からどんな訓練を経て企業に就職するかなどを紹介することも必要)
- ②庁舎販売の方法を工夫し、売り上げの向上と市民への障がい者理解を促す効果的な啓発活動の検討。
- ③商工会や市内工業団地組合と連携した情報交換の実施。
- ④福祉的就労の場である市内就労支援施設の現状把握と課題整理。障がい者雇用に関し、商工会や工業団地組合等と連携した情報交換等の実施。

こども部会

- ①幼稚園、保育園、学童保育、小中学校などの支援員を対象に、軽度の発達障がい児が増えている現状より、その子どもの支援の仕方に関する勉強会の検討。
- ②こばと園スタッフによる各幼稚園・保育園への巡回相談や国分寺特別支援学校による地域巡回相談による具体的な支援方法を指導してもらう機会の検討。
- ③障がい児と健常者の小さい頃からの交流の検討。

相談支援部会

- ①障がい福祉サービス利用に不可欠な相談支援事業所の拡充
- ②下野市における相談先(下野市障がい者相談支援センター、社会福祉課等)の普及啓発
- ③基幹型相談支援センターの在り方や方向性の検討
- ④福祉サービスにおける地域課題と対応策の検討

※ 自立支援協議会とは、関係機関、関係団体及び障がい者等の福祉、医療、教育、雇用に関連する従事者等が地域における障がい者等の支援に関する課題について、情報を共有し、連携を図るとともに地域の実情に応じた体制の整備について協議を行い、障がい者等への支援体制の整備を図ることを目的に設置する機関です。